

医療応用デバイス

Medical Devices



谷口 正輝 ○
M. Taniguchi
筒井 真楠
M. Tsutsui
田中 裕行
H. Tanaka
横田 一道
K. Yokota

キーワード Keyword

1分子技術、細菌、ウイルス、アレルゲン、PM2.5
single molecular technologies, bacteria, virus, allergen

応用分野 Application

ウイルス検査デバイス、アレルゲン診断デバイス
virus diagnostics devices, bacteria diagnostic devices

目的・期待される効果

- 電流検出型ポータブルデバイス
- 15分以内の診断とデバイスの価格破壊

研究開発段階

基礎

実用化準備

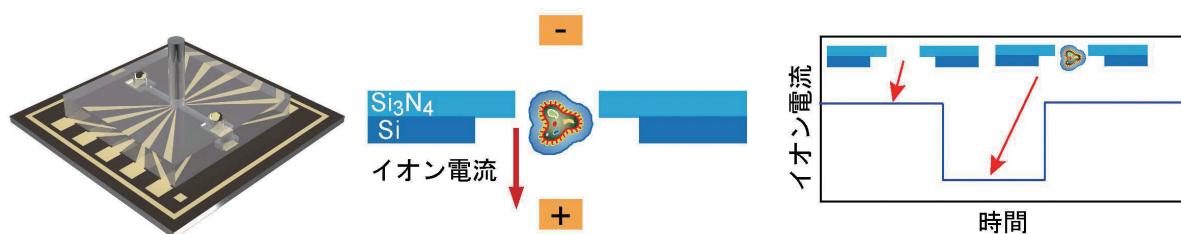
実用化

研究内容

技術概要

ナノメートル・マイクロメートルの直径を持つ貫通孔デバイス(ナノポア・マイクロポアデバイス)は、ポア内を流れるイオン電流の変化により、1個のウイルスや細菌などの粒子を検出・識別するデバイスです。デバイス、検出装置、解析アルゴリズムの三位一体のシステム開発を行っており、検体から解析結果までのデータパイプラインを構築するとともに、それぞれの要素技術の基盤となる基礎科学研究も同時に行っています。

ナノ・マイクロポアデバイスは、ポア内を流れるイオン電流の時間変化を測定します。得られるイオン電流变化は、ポア内を流れる物質の体積、構造、電荷情報を持っているため、1個の分子・粒子の検出・識別が可能です。



特長

電流検出方式であるため、乾電池で動くポータブルシステムです。また、使われるデバイスは使い捨てであり、半導体技術で製造されるため、スケーラビリティーに優れています。

【論文 Paper】

- [1] Sci. Rep. 7 (2017) 17371.
- [2] ACS Nano, 10 (2016) 803.
- [3] Appl. Phys. Lett., 104 (2014) 163112.
- [4] Sci. Rep. 3 (2013) 01855.
- [5] Appl. Phys. Lett., 103 (2013) 013108.

【特許 Patent】

- [1] 特願2012-017325
- [2] 特願2012-286115
- [3] 特願2013-047373